

# 鮭川旅情

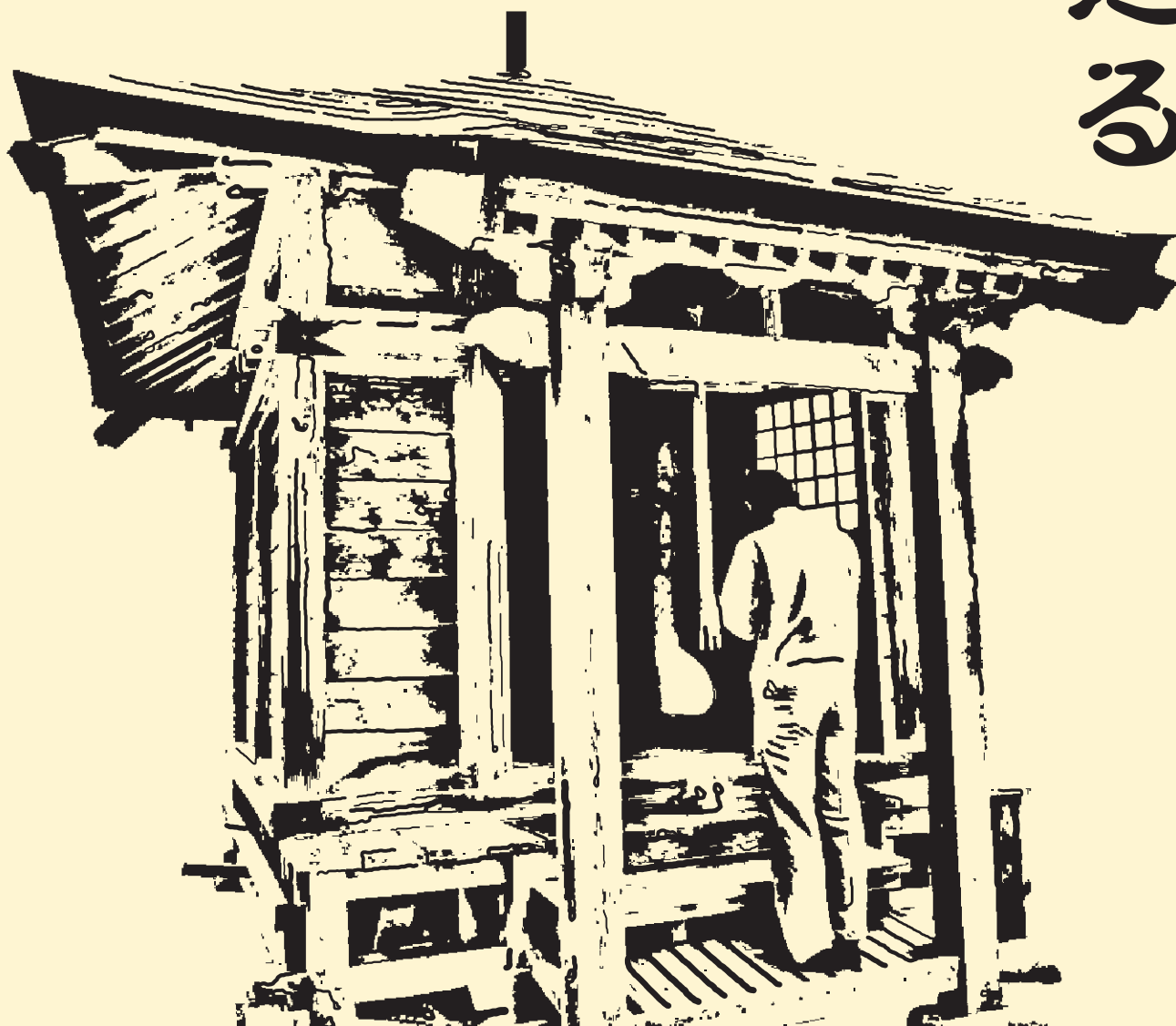
第17号

山形県鮭川村を巡る Sakegawa Ryojyo

TAKE FREE

ご自由にお持ち下さい

## 鮭川村の 史跡を巡る



# 鮭川村史跡探訪 文化財巡り

鮭川村には、数多くの文化財がありとても貴重な物もたくさんあります。今回は、村内の史跡と彫刻をサツキーと一緒に巡ってみました。



## 庭月山月蔵院 庭月観音

MAP C-2

境内には、庭月観音堂遺跡、千体仏、聖観音菩薩立像、如来坐像の4つの村指定文化財があります。他にもたくさんさんの諸堂があるパワースポットでもあります。

村指定  
史跡

指定年月日  
平成2年4月18日

## 庭月観音堂遺跡

にわづきかんのんどういせき  
昭和63年6月に発見された縄文中期（約四千年前）の遺跡。土器・石器が多数出土し、炉と思われる物も発見されました。

特色は、環状列石（ストーンサークル）とみられる五群からなる配石群。何の為に造られたのか？①縄文期の宗教施設 ②太陽信仰施設 ③墓地埋葬施設などが有力ですが、「祈り」のために作られたのではないかと推定される貴重な遺跡です。

村指定  
有形民俗  
文化財

指定年月日  
昭和61年11月27日

## 千体仏

千体仏信仰は、現世（この世）に千体の仏さま（観音さま）が現れ人々を救い、来世（あの世）の阿弥陀仏さま（浄土世界）へ導くという教えから生まれました。境内にある阿弥陀堂に祀られ、さまざまに病を治す仏として民間信仰の貴重な木造小仏像です。

また、お堂は室町期の作で、こちらのお寺内最古のものです。華美ではなく清楚な趣きがありますが、老朽化が心配されます。



ストーンサークルで鮭を祀っていたのか？  
にゃー？



ぱわーすぽーと！



月蔵院 案内役：栄作くん





# 聖観音菩薩立像

しょうかんのんばさつりゆうざう

今から一千年前、慈覺大  
使円仁の御作と伝わる、比  
叡山延暦寺横川中堂聖観音  
様式を今に伝える全国的に  
も貴重な平安仏です。

頭を飾る宝冠と肩から胸  
に垂れる瓔珞、光背・台座  
は、新庄二代藩主戸沢能登  
守正誠が奉納したものと伝  
わっています。

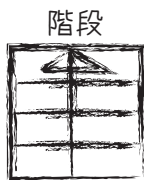
平成21年に行われた、ご  
本尊の大改修・調査の際の  
年代測定により、約一千年  
前に作られたことが分か  
りました。



聖観音菩薩立像は観音堂  
にて祀られています。  
通常は秘仏として公開  
されていません。十二年  
に一度ご開帳されます！



## 境内見取り図



←こちらの資料  
館に保管されて  
います。拝観の  
際はお電話にて  
ご予約されると  
良いでしょう。



## 如来形坐像

によらいけいざざう

庭月観音堂に安置され  
ているこの如来形坐像  
は、平安時代に作られ  
川村に現存する木像で  
は、一番古い時代の仏像  
とみられています。残念  
ながら全身がひどく磨滅  
し、両腕は臀部から下肢  
が欠損しています。そのた  
め如来の種類の明確な判  
断はできませんが、原形  
は優美で堂々たる平安時  
代の如来坐像であったと  
思われます。





# 桜林山 向居薬師堂

MAP C-4

鮭川の流れを望んだ所に向居地区の信仰の聖地桜林山おとりんざんがあります。中腹には薬師堂を中心多くの石碑や鐘楼が建ち、お神かみ坂の中ほどには仁王門がある老杉に囲まれた霊地です。

むかいやくしによらいどうけいだい  
向居薬師如来堂境内



薬師堂の創始  
については、江  
戸時代中期（宝  
永3年）に造立  
したであろうと  
されています。

向居薬師堂・堂内



むかいやくしによらいざぞう  
向居薬師如来坐像

平安時代後期の作といわれ、川口地区月天堂がってんどうだての薬師堂に安置されていたものを当地向居に移転したものと伝えられています。



月光菩薩（右脇侍） 薬師如来坐像（中尊） 日光菩薩（左脇侍）

堂内には本尊である  
薬師如来坐像のほか、  
左脇侍として日光菩  
薩、右脇侍として月  
光菩薩を従えた薬師三尊  
の形で安置されていま  
す。（この場合の左右  
は薬師如来から見た左  
右を指す）

また、堂内両端に薬  
師如来の守護武神であ  
る十二神将が6体ずつ  
安置されています。薬  
師三尊の他、十二神将  
が揃った状態での形で  
安置されているのは珍  
しく、信仰の高さを示  
すものであり、現在も  
地区の人々の手によつ  
て大切に保護・維持さ  
れています。

移転の際、米地区の干場のあんちゃん  
と言う人が本尊の薬師仏を背負って川越  
したと言われています。この時、薬師様  
からお礼として貰ったのが屋敷に毎年生  
える白い芋蔓三本で、これを材料として  
作るのが同家秘法の「御無曹ごむそうの突目薬」  
の霊薬であると言われています。  
※1鮭川旅情第五号「昔語りと巡る鮭川」に記載。



十二神将（左側・六体）



十二神将（右側・六体）





彫刻

村指定  
指定年月日  
平成9年9月8日

# 向居薬師如来堂山門仁王像

むかいやくしによらいどうさんもんにおうぞう



仁王像は仏教を守護する金剛神で寺門の両側に安置され、阿形・吽形の二軀となっています。金剛力士像とも呼ばれます。

向居薬師堂の山門に祀る仁王像は、薬師如来の守護神としての形式をとりながら民族信仰形態の色彩が強くみられます。

制作年代を明記する棟札が存在しませんが、薬師堂の創建は宝永3年とある事から、同時代に安置されたものと考えられています。

昭和34年、野川陽山氏によって木片補修と古紙張り着色によって修理されましたが、損傷はげしく像容の劣化をきたしていました。

平成7年東北芸術工科大学（文化財保存科学彫刻修復室）において本格的な解体修理が行われ、当時の像形に復元されました。



↑ 格天井絵



↑ 境内の十六番札所観音堂



一番・二番・三番



山頂の向居観音堂（通称：一番様）

No. 9

あなたは  
何番様？

## 向居観音堂

むかいかんのんどう

境内には、新庄地回り三十三観音の十六番札所の観音堂があり、地方には珍しい、中央に龍、周囲に花鳥という優れた格天井絵が描かれています。

薬師堂から桜林山へ上る小径の脇に、三十三体の観音石仏がまつられています。地回り十六番札所観音堂内の三十三番から始まり、尾根伝いに三十二、三十一と続き、山頂の向居観音堂内に一番、二番、三番が安置されています。





この辺りかな？



こちらの一字一石経は戦前高橋普宰氏らによって境内裏の塚から発掘され、孫の高橋宰吉氏が、多福院に保管を依頼し現在に至るそうです。

経塚は経文を書写して地下に埋め、弥勒菩薩の来迎に備えて保存しておいた遺跡です。京塚地区の金光明王尊境内の経塚は、平たい川原石に經典の文字を一字ずつ墨書して埋納した一字一石経塚です。金光明王尊は、悪病退散の神として村民の信仰が厚く、塚の回りの土や笹の葉を、家の間口に蒔いたり祀ると悪病を退けることができると伝えられています。

村指定  
史跡

指定年月日  
平成元年2月22日

経塚  
きょうづか

村指定  
史跡

指定年月日  
平成8年3月16日

熊野楯  
くまのだて

熊野楯は、山の神集落の東から西にかけて、張り出した段丘上に立地し、高さ30m、広さ5万3千㎡あり、南北の両側は深い谷によって区画され、西は急斜面をなし、東部は三重の空壕によって仕切られています。山腹には、幾つかの曲輪（城や砦の周囲にめぐらして築いた土石の囲い）が設けられています。この楯は、戦国時代、大蔵清水に城を構えた清水氏の領地の北端を守った楯で、同氏の重臣木戸周防が住居したと伝えられています。



←山上の熊野神社。  
宝永年間（1704～1710）創建。



村指定  
史跡

指定年月日  
平成5年3月17日

源氏楯  
げんじだて

曲川右岸の高さ150mの半ば独立丘を利用して築造した楯で、三方が深く険しい断崖に守られています。頂上は約300坪ほどの平地があり、回りに幾つかの曲輪や升形を構築しています。楯主は明らかではないが、伝説では八万太郎義家が築いたと伝えられて、県内最古の楯です。

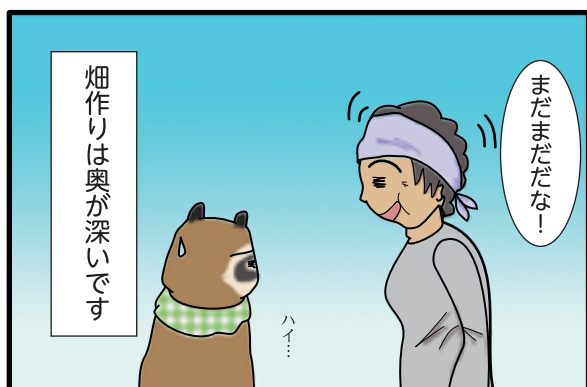
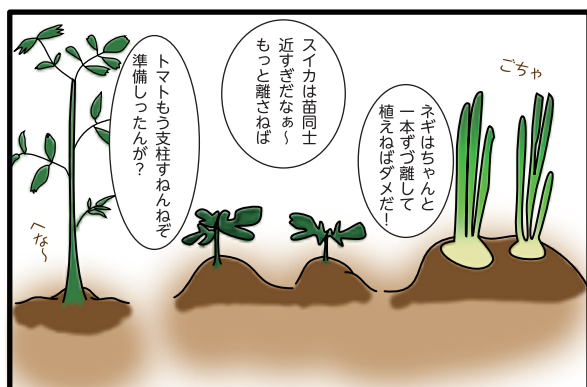
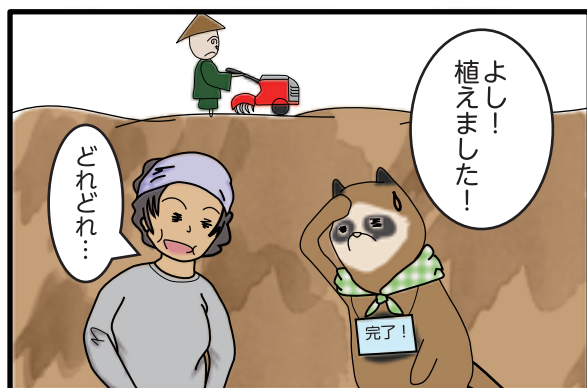
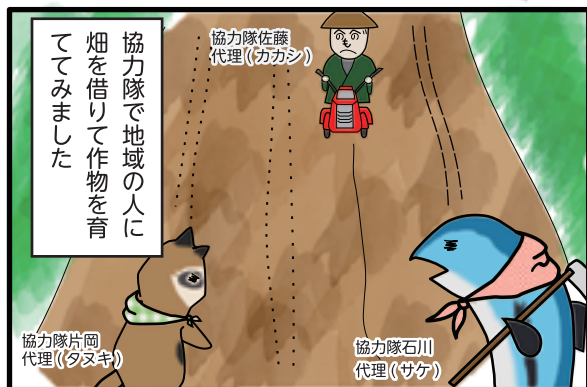


東麓には新庄地廻り十八番札所の観音堂があり、ここからつづら折に頂上に登ることができます。



# 私の出会った鮭川村

～畑チャレンジ編～



毎回知らないことの連続で悪戦苦闘していました。畑おもしろいですよ!



# 鮭川村の秋～冬

～さんげさんげ～



年の瀬になると、京塚地区の愛宕神社に行者が集い、数日修行に入る伝統行事。厳しい冬の寒さに耐え、穢れを落とし、行者たちは無病息災、五穀豊穡を願います。

～おさいご～



毎年1月15日前後に羽根沢地区で行われる、伝統行事。豊作を祈願して藁や茅が焚かれます。地域によってはテストの答案用紙やお守りなどを燃やし、学力向上や無病息災を願うなどの違いがあります。

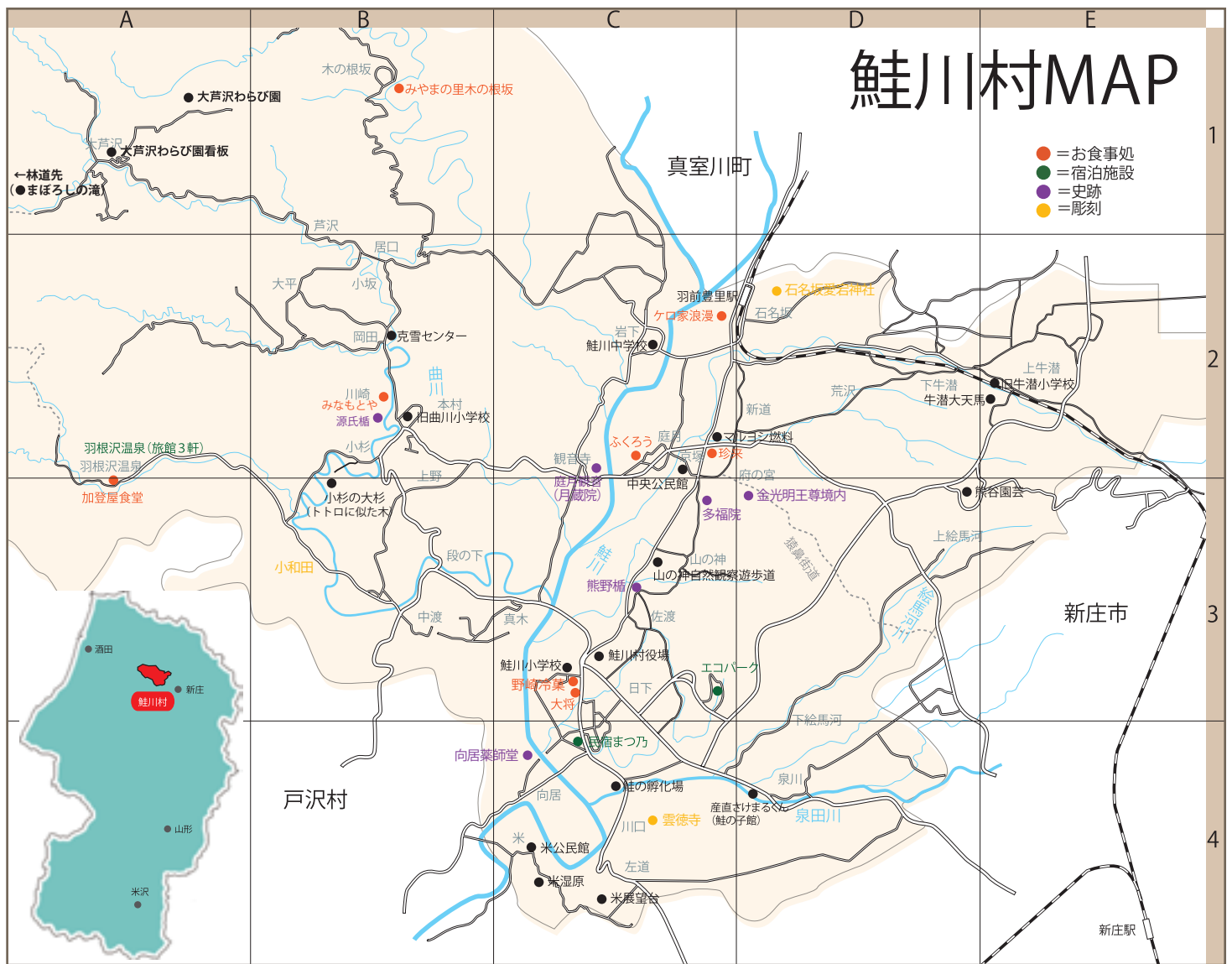
# ～最近のサッキー～

祝!! 689位



今年行われたゆるきゃらグランプリ2016。サッキーは大きく順位を上げ、1858票で689位でした。前回の984位から、皆様の投票のおかげで大きく順位を上げることができました。ご協力ありがとうございます!! 今後もサッキーの応援よろしくをお願いします!!





## 鮭川村へのアクセス案内

- 自動車 山形→【国道13号線 約2時間】→鮭川  
仙台→【国道48号線 約1時間30分】  
→東根→【国道13号線 約1時間30分】→鮭川
- JR 山形→【山形新幹線 約50分】→新庄  
仙台→【仙台線 / 奥羽本線 約2時間30分】→新庄  
※新庄～鮭川【自動車 約20分】
- 空路 東京（羽田空港）→【約1時間】→山形空港  
大阪（伊丹空港）→【約1時間15分】→山形空港  
名古屋（小牧空港）→【約1時間05分】→山形空港  
※山形空港～鮭川【自動車 約50分】  
東京（羽田空港）→【約1時間】→庄内空港  
※庄内空港～鮭川【自動車 約1時間30分】

## 鮭川旅情 バックナンバー

鮭川村観光協会のホームページからバックナンバーをダウンロードできます。

- |                   |                  |                  |                           |
|-------------------|------------------|------------------|---------------------------|
| 第1号<br>冬の宿をささて    | 第4号<br>きのこができるころ | 第7号<br>教えて五郎さん！  | 第10号<br>ふるさとの味をたずねて       |
| 第2号<br>鮭川歌舞伎の200年 | 第5号<br>昔語りと巡る鮭川  | 第8号<br>春、山菜の季節   | 第11号<br>鮭川村さんぽより          |
| 第3号<br>鮭川村の仲間たち   | 第6号<br>ヨーがよー     | 第9号<br>鮭川村の元気人たち | 第12号<br>Flower of Saikawa |
- 

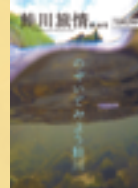
第13号  
Enjoy！農交交流！



第14号  
鮭川村の絵描きたち



第15号  
鮭川村のうまい店



第16号  
のぞいてみよう鮭川

鮭川旅情【第17号】平成28年12月9日発行  
発行：鮭川村むらづくり推進課  
〒999-5292 山形県最上郡鮭川村大字佐渡 2003-7  
鮭川村役場内 企画・編集 鮭川村地域おこし協力隊

## 他にもあるある！！

### 鮭川村指定文化財 ～彫刻～



↑野尻家愛猫

指定年月日  
昭和63年  
2月1日

やくしによらいぞう  
薬師如来像（押出仏）  
銅版打ち出し式によって造られた像  
高7cmの小仏像。小和田地区の野尻  
家にて大切に保管されています。



指定年月日  
昭和63年  
2月1日

じぞうぼさつりゅうぞう あわまき  
地蔵菩薩立像（粟時地蔵）  
黒坂孫右工門の桑の木で造ったと言  
われ、現在も石名坂地区愛宕神社に  
て「粟時地蔵」の名で作神として信  
仰されている。



指定年月日  
昭和51年  
5月14日

えんめいじぞうぼさつざそう  
延命地蔵菩薩坐像  
室町末期の作りと言われています。  
現在も川口地区の雲徳寺にて靈驗あ  
らたな秘仏として信仰されています。

「こんな事をしている」「あんな人がいる」「この景色が素晴らしい」  
などなどお気軽にご連絡頂ければ、直ちに協力隊が取材に伺います！  
各地区の情報を提供頂ければ大変うれしいです！

詳しい内容・最新の情報はこちら

## 鮭川村・鮭川村観光協会

〒999-5292 山形県最上郡鮭川村大字佐渡 2003-7  
TEL 0233-55-2111(代) FAX 0233-55-3269  
ホームページ <http://saikawa-kanko.com/>